

日時：平成21年3月16日(月)午後2時30分～午後3時40分

場所：公立大学法人熊本県立大学 大会議室

出席：学長 米澤 和彦
副学長 古賀 実
事務局長 富永 安昭
文学部長 三木 悦三
環境共生学部長 大和田 紘一
総合管理学部長 松岡 泰
学術情報センター長 山田 俊
文学研究科長 半藤 英明
委員 石井 博憲
委員 河原畑 廣
委員 坂本 元子

事務局：豊田事務局次長、井上学生サービス担当次長兼教務入試課長、馬場総務課長、稲葉企画調整室長、鉄戸学生支援課長、田中学術情報センター事務長、枝國地域連携センター事務長、上村主幹、田尻参事、林参事

1 開会（進行：豊田事務局次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：米澤学長）

(1) 審議事項

もっこすプラン2009について

事務局から、資料1に基づき、もっこすプラン2009について、179項目のうち、教育研究分野を中心として、重点実施事項、数値目標を掲げた事項、平成19年度業務実績報告でC評価となった項目を26項目抽出して、年度計画案の説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

教員採用に係る枠取りについて

事務局から、資料2に基づき、教員採用に係る枠取りについて、「総合管理学部の財務会計、税務会計の分野の講師又は准教授の枠取りをお願いしたい。採用は平成22年4月1日を予定しており、平成21年度に公募したい。」との説明があり、続けて松岡総合管理学部長から、「社会情勢をや学生の学びのニーズに対応し、財務会計及び税務会計に関する分野を強化したい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

地域連携センター長の選考について

事務局から、資料3に基づき、地域連携センター長の選考について、「法人化後、学長が地域連携センター長を兼務していたが、社会人等に対する継続教育等を提供するなど、より一層の地域貢献に資するため多様な事業に取り組む必要があること、また、今後の地域連携センターの在り方を検討する必要があることから、地域連携センター長を教員の中から選任し配置することとしたい。任期は、現学長の残任期間の1年としたい。地域連携センター長には、環境共生学部篠原亮太教授を充てる

こととしたい。」との説明があった。
審議の結果、案のとおり議決した。

平成21年度非常勤講師の採用について

事務局から、資料4に基づき、平成21年度非常勤講師の採用について、「平成21年度非常勤講師の採用については、既に181名、353科目の採用を了承いただき採用手続きを行ったが、これまでの教育研究会議において未決定であった5科目について、各学部長から追加の推薦があったので、審議いただきたい。なお、既に了承いただいた1科目に関して辞退の申し出があったので、非常勤講師の変更を併せて審議いただきたい。最終的に、平成21年度は、平成20年度に比べ講師数が31人、担当科目数が3科目減少する見込みである。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

(2) 報告事項

大学院委員会の設置について

事務局から、資料5に基づき、大学院委員会の設置について、「今年度大学院委員会を中心として検討した結果、教務委員会の専門委員会として位置づけられていた大学院専門委員会を大学院委員会として独立させることにより、大学院教育全般に関してより権限と責任を有する組織運営体制にしたい。平成21年度からの施行を予定している。」との報告があった。

キャリアセンターの設置について

事務局から、資料6に基づき、キャリアセンターの設置について、「キャリアデザイン教育システムを具体的に機能させるための効果的な支援や学生が自分に合った進路・就職先を選択するための様々な支援を効率的に実施するための体制作りとして、平成21年度から就職センターをキャリアセンターに改組し、センター長及びキャリアコーディネーターを置いて、学生に対するキャリアデザイン教育と就職支援等のキャリアサポートの推進を図っていく。」との報告があった。

保健センターの設置について

事務局から、資料7に基づき、保健センターの設置について、「学生の身体的・精神的健康管理について、学内及び関係機関と連携し、充実させるため、平成21年度から保健室と学生相談室を保健センターに統合する。また、多様な学生相談に対応するため、非常勤のカウンセラーに加え、教職員のカウンセラーを置くことを要項に定め位置づけを行う。」との報告があった。

客員教授の任期の更新について

米澤学長から、「現在の潮谷客員教授、宮崎客員教授及び葉客員教授の3名については、引き続き平成21年度も客員教授をお願いすることとしたい。」との報告があった。

前期選抜の入学者数の確定について

事務局から、「昨日前期選抜の入学手続きを締め切り、入学者が確定した。環境共生学部の居住環境学科及び食健康科学科で5名が定員に不足することになり、3月28日に追加合格の手続きをとる。」との報告があった。

4 閉会